

# メチル系シリコーン粘着剤 YR3286, YR3340

YR3286、YR3340 は、淡黄色液状のメチル系シリコーン粘着剤です。耐熱性、耐寒性、電気絶縁性などに優れています。シリコーンレジン・ゴム処理ガラスクロス、フッ素樹脂、ポリイミド、ポリエステル、アルミ箔などを基材とした耐熱性粘着テープの粘着剤に最適です。YR3286 は常温で粘着性のない熱圧着タイプです。YR3340 は常温で粘着性に優れている常温圧着タイプです。混合して使用することもできます。

## 特長

YR3286 と YR3340 を混合することにより、粘着力・せん断力の調整ができます。

過酸化物を使用することにより、耐熱性をさらに向上させることができます。

フッ素樹脂、ポリイミド、シリコーンなどにもよく粘着します。

## 用途

粘着テープ（フッ素樹脂テープ、ポリイミドテープ、金属テープなど）

各種ラミネートフィルムの粘着剤

## 特性例

硬化前

項目	YR3286	YR3340
外観	淡黄色半透明液状	淡黄色透明液状
粘度 (23 ) Pa·s{P}	2.5{25}	13.5{135}
不揮発分 %	50	40
比重 (25 )	0.98	0.97
溶剤	キシレン	トルエン/キシレン

乾燥後の粘着特性（乾燥条件；150 /10 分）

項目	YR3286	YR3340
180 度ひきはがし粘着力 N/cm{kgf/cm}	8.8{0.90}	6.6{0.67}
せん断力 MPa{kgf/cm <sup>2</sup> }	0.59{6.0}	0.41{4.2}

JIS C2107 準拠  
基材 : ポリエステルフィルム  
被着体 : ステンレス  
シリコーン厚み : 55 $\mu$ m

### 混合品の粘着特性(乾燥後<sup>\*1</sup>)

YR3286/YR3340 混合比(重量部)	粘着力 <sup>*2</sup> N/cm{kgf/cm}	せん断力 MPa{kgf/cm <sup>2</sup> }
100/0	8.8{0.90}	0.59{6.0}
80/20	10.8{1.10}	0.56{5.7}
60/40	10.8{1.10}	0.53{5.4}
40/60	9.8{1.00}	0.48{4.9}
20/80	8.3{0.85}	0.45{4.6}
0/100	6.6{0.67}	0.41{4.2}

\*1) 乾燥条件 ; 150 /10 分

\*2) 粘着力引きはがし角度 : 180 度

### 塗膜厚みと粘着力(乾燥後<sup>\*1</sup>)

厚み μm	粘着力 <sup>*2</sup> N/cm{kgf/cm}	
	YR3286	YR3340
30	5.9{0.60}	4.4{0.45}
50	8.8{0.90}	6.4{0.65}
70	11.8{1.20}	8.8{0.90}
90	15.2{1.55}	11.3{1.15}

\*1) 乾燥条件 ; 150 /10 分

\*2) 粘着力引きはがし角度 : 180 度

### 各種被着体による粘着特性(乾燥後)

被着体		ポリイミド <sup>*</sup>	フッ素樹脂	ポリエステル	ステンレス
基材		ポリイミド <sup>*</sup>	フッ素樹脂	ポリエステル	ポリイミド <sup>*</sup>
YR3286	粘着力 <sup>*1</sup> N/cm{kgf/cm}	10.0{1.02}	1.0{0.10}	10.6{1.08}	6.3{0.64}
	せん断力 MPa{kgf/cm <sup>2</sup> }	0.59{6.0}	<sup>*2</sup>	0.57{5.8}	0.57{5.8}
YR3340	粘着力 <sup>*1</sup> N/cm{kgf/cm}	7.5{0.76}	4.3{0.44}	7.9{0.80}	3.9{0.40}
	せん断力 MPa{kgf/cm <sup>2</sup> }	0.29{3.0}	<sup>*2</sup>	0.37{3.8}	0.45{4.6}

150 ,10 分予備乾燥後、被着体と基材を貼り合わせて 150 ,15 分、2N/cm<sup>2</sup>で圧着。

シリコン厚み : 55μm。

\*1)粘着力引きはがし角度 : 180 度 \*2)フィルム切れにより測定不能

### 電気特性(乾燥後)

項目	YR3286		YR3340	
	常態	高湿後*	常態	高湿後*
絶縁破壊の強さ kV/0.1mm	6.5	6.3	6.0	5.8
体積抵抗率 ·cm	5.0 × 10 <sup>15</sup>	4.5 × 10 <sup>15</sup>	2.2 × 10 <sup>15</sup>	2.0 × 10 <sup>15</sup>
誘電率	60Hz	3.0	3.0	3.1
	1MHz	2.9	3.0	3.1
誘電正接	60Hz	0.003	0.003	0.003
	1MHz	0.003	0.003	0.004

JIS C2122 準拠 試験塗膜：二度塗り後 150 ,30分 + 250 ,10分

\* 25 /96%RH,96時間

### 粘着特性<sup>\*1</sup> (過酸化硬化後)

項目		YR3286	YR3340
過氧化物配合比 <sup>*2</sup>	重量部	1.0	0.8
粘着力 <sup>*3</sup>	N/25mm{kgf/25mm }	19.6{2.00}	5.9{0.60}
ボールタック <sup>*4</sup>	(ホ-ルタ-ク)	0	32
保持力 <sup>*5</sup>	h	600以上	600以上

\*1 測定条件 JIS Z 0237 準拠

硬化条件 ; 90 /2分 + 165 /2分

基材 ; 50 $\mu$ m厚ポリイミドフィルム(カプトン)

粘着剤塗工量 ; 40g/m<sup>2</sup> (厚み: 40 $\mu$ m)

\*2 BPO(過酸化ベンゾイル) 主剤 100重量部あたり

\*3 粘着力 引きはがし角度 ; 180度

\*4 ボールタック 傾斜板角度 ; 30度

\*5 保持力 時間 ; 落下するまでの時間

測定温度 ; 200

荷重 ; 1kg

### 使用方法

1. 粘着剤の調整 ; YR3286, YR3340 を混合して使用する場合、機械を使用し 10分以上混合してください。溶剤希釈する場合はトルエン、キシレンが適しています。
2. 触媒添加 ; 使用温度が 45 以上の場合やせん断力が要求される場合は触媒を使用してください。触媒としては過酸化ベンゾイル(BPO)を使用します。添加量は主剤の不揮発分に対し 0.5~3.0%です。
3. 混合 ; 十分混合してください。また混合時に泡を巻込んだ場合、脱泡してください。
4. 塗布 ; 基材にバーコーターなどで塗布してください。
5. 溶剤乾燥 ; 触媒使用時は 90 以下の温度で乾燥してください。
6. 加熱処理 ; 150~170 で 5~15分加熱してください。
7. 貼り付け ; YR3286 は被着体に熱圧着(例 70~90 、0.3~0.4 MPa(3~4kgf/cm<sup>2</sup>))してください。タックのあるYR3340 は、被着体に軽く圧着して貼り付けてください。

## 使用時の注意

- 引火性があるため、火気のないところで取り扱ってください。
- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 局所排気装置を運転し、換気をよくしてご使用ください。

## 保管上の注意

- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

## 荷姿・梱包および消防法分類

品名	荷姿・梱包	消防法分類
YR3340	1kg(1 ケース 10P 入り)、17kg	危険物第 4 類第 1 石油類
YR3286	1kg(1 ケース 10P 入り)、17kg	危険物第 4 類第 2 石油類

発行：2000年12月/改訂 2001年11月、YR3286、YR3340 J

---

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。

・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。

・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。

・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。

---



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社  
<http://www.momentive.jp>

テクニカルアンサーセンター  
東京本社(営業)  
大阪支店  
名古屋支店  
九州営業所

TEL.0276-20-6182、0120-975-400 FAX.0276-31-6259  
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122  
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-252-8255  
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750  
TEL.092-291-2056(代) FAX.092-262-1411